

株式会社ジェイコムイースト 仙台キャベツ局

2013 年度 第 40 回放送番組審議会 議事録

2013 年度の放送番組審議会は、2013 年 3 月 28 日(木)に仙台キャベツ局で開催された。

<放送番組審議会委員> (五十音順)

— ご出席 —

今井 建彦 様

大森 晃 様

三浦 良 様

— ご欠席 —

小松 良光 様

竹井 真理子 様

間庭 洋 様

事業者側から局の現況報告、及び J:COM チャンネル (11ch) と J:COM テレビ (10ch) について報告があった。

【審議・質疑応答】(間庭委員長ご欠席により、事務局管理部長が進行)

◆地域情報番組「カラフルJタウン」について

委員 出演者だけで盛り上がっている印象を受けた。

◆「市民医学講座」「家庭の医学」「東北大学サイエンスカフェ」について

委員 普段接しないような内容が多く、出演も専門の先生なので話が面白い。

◆文字情報番組「生活情報」について

委員 文字テロップ画面の全体の放送構成(順番)が分からないので、最初に放送構成が分かると利用し易い。

事業者 文字情報番組は、震災時のライフライン情報提供から始めたもので、現在は行政からのお知らせを中心に放送している。全体構成が分かるような工夫を施していきたい。

◆J:COM テレビ (10ch)・J:COM チャンネル (11ch) の 2 チャンネル体制について

委員 他地域の J2 番組など、普段全く接することのない番組が見られるのは面白いと思う。

事業者 4月より放送を開始したJ:COMテレビ(10ch)では、各地のJリーグ応援番組を放送している。来年度より、ベガルタ仙台応援番組を制作予定であり、J:COMチャンネル(11ch)ほか、J:COMテレビ(10ch)においても放送を実施していきたい。

◆「SENDAI 光のページェント サンタの森の物語」生中継について

委員 番組途中で放送事故を疑うような長い間があったのが残念であった。

事業者 今後はMCコメントなどで繋げるように工夫を図っていく。

◆番組視聴者の反応について

委員 コミュニティチャンネルの目的は地域情報の発信であり、地域の方々とのコミュニケーションによる情報交換が必要である。番組についての視聴者意見が気になる。地域情報番組の放送時間帯変更(11時から16時に変更)による効果はどうであったのかを知りたい。

事業者 夕方の時間帯に変更したことにより、ゲストコーナーにおける学生出演が可能になるなど、番組への若年層の取り込みという点では効果があったと思われる。今後は視聴層に合わせた企画実施が必要である。

事業者 番組制作においては、作り手側の自己満足になってしまうところがあるため、頂いたご意見をこれからの制作・編成に生かし、面白いだけでなく地域に根差す企業として様々な情報発信をしていく。